

売市第三だより

令和2年8月発行

八戸市
都市整備部 市街地整備課
電話 0178-43-9128

三八城公園下都市計画・
防災道路整備促進地区
まちづくり協議会協賛

売市第三地区の市街地整備の方向性やまちづくりの優先目標などについて検討を行っています。

市では、昨年度から引き続き売市第三地区の段階的な市街地整備方策について調査検討を行っています。

令和元年度は、都市計画道路の先行整備を基軸とした市街地整備の方向性やまちづくりの優先目標、売市第三地区が目指す市街地像などの検討を行いました。

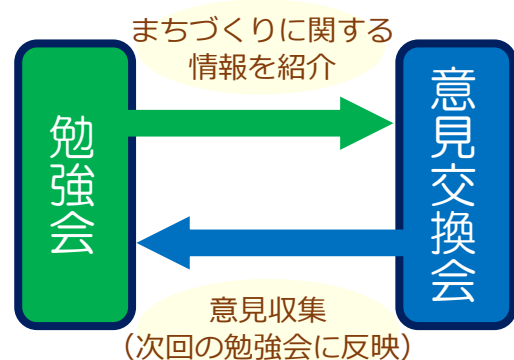
また、三八城公園下都市計画・防災道路整備促進地区まちづくり協議会と、勉強会や意見交換会を実施し意見の集約を図り地区の段階的整備について検討を行いました。

今年度は同協議会と引き続き意見交換会を開催するほか、地権者の皆様を対象とする説明会等を実施し、いただいた意見を参考にしながら具体的な整備の方向性を検討していきます。

勉強会・意見交換会のご報告

令和元年度は、公園下道路促進協と勉強会及び意見交換会を実施しました（各1回）。

勉強会では、まちづくりに関する講演を行いました。意見交換会では、勉強会の内容を踏まえたテーマについてご意見をいただくために開催しました。



第1回 勉強会 (R1.7.19 18時~19時30分 八戸市公民館2階会議室)

令和元年度の勉強会では、「都市計画道路を基軸としたまちづくりの事例紹介」、「実現性のある街路整備プランの検討について」、「街路を基軸としたまちづくりビジョンの事例紹介」、「城下中居林線を基軸としたまちづくりの展開について」などについて勉強しました。

講師からは、二つの地区について事例紹介がありました。どちらの地区も、地元の意向を受けて事業内容を構築したことの説明がありました。

事例 1) 千葉県浦安市

都市計画道路を含む土地区画整理事業を検討するも、地元の反対に遭い停滞しました。

一旦白紙に戻してから再スタート後は、地元の意向を計画に反映する形で、事業区域の絞り込みなどを行い、事業完成に至っています。

事例 2) 石川県加賀市

都市計画道路を街路事業により整備することとしたが、地元の反対意見が多く未着手となっていました。

その後、街路事業に替わる新たな事業手法（沿道区画整理型街路事業）を提案し、地元の合意を得て早期の事業完成に導いています。

第 1 回 意見交換会 (R1.10.30 18時~19時30分 八戸市公民館2階会議室)

令和元年度の意見交換会では、事業化までの流れと各工程で必要となる検討内容のほか、都市計画道路を先行整備するためには地権者合意が必須であることや、都市計画道路整備で想定される事業手法を第三地区に適用した場合のメリット・デメリットについて説明を行いました。

その後「事業化までの進め方」、「まちづくりの優先目標」、「第三地区が目指す市街地像」、「今後のまちづくりの方向性」について意見交換を行いました。主なご意見をご紹介します。

事業化までの進め方について

Q. 他の地域ではどれくらいの合意率で進めているのか？

A. 地区によって異なると思いますが、組合施行による土地区画整理事業の場合は、2/3以上となっています。その数値を参考に、検討していくことになると考えられます。

今後のまちづくりの方向性について

Q. 沿道区画整理型街路事業※の場合の事業区域の決め方は？

A. 区域設定は様々で、道路を境にする場合や、都市計画道路から一宅地の敷地境で区切っている場合もあります。※令和元年7月発行の売市第三だよりをご覧ください。

まちづくりの優先目標 第三地区が目指す市街地像について

Q. 検討を進めていく中で、まちづくり関係の組織(協議会等)が必要になるか？

A. 公園下道路促進協の他に、地元地権者で構成した組織が必要と考えられます。

その他のご意見

今後の展開について

- ・行き止まりの道路が多く、解消が必要。
- ・高齢者が多いのでスピーディにお願いします。

令和2年度は地権者の方々に向けて説明会を開催する予定です。整備方針決定に向けて皆様のご意見をお聞きしたいと考えておりますので、今後も皆様のご協力をお願いいたします。